

【面接官の印象】

1. 外国人面接官の印象

40代男性。アメリカのアクセント。優しくそうな、明るい人柄。

2. 通訳ガイド

40代日本人女性。真面目な印象。落ち着いており、感じはよかった。

[面接試験の実際]

試験の順番は、次の通りでした。

日本語で指示があり、氏名、生年月日、居住地を英語で言う→プレゼンと質疑→
通訳試験（質疑なし）→シチュエーション問題を読み、対応策についてNSとやりとり。

3. 通訳試験について

《出題された日本文》

ラーメンは、中国に起源がありますが、今では日本で人気の料理として外国でも知られています。値段も手ごろです。ラーメンは、スープ、麺、様々な具材により色々な種類があり、各地には「ご当地ラーメン」もあり観光客を惹きつけています。

（すみません。良く覚えていません。）

《自分の解答》

Ramen originates in China, but nowadays it is very popular in Japan. It is well known in foreign countries. It is in affordable price. Ramen consists of soup, noodle, and other ingredients. There are variety of Ramen. There are local specialty Ramen which attract many tourists. (メモの単語を見ながら切れ切れに答えた感じでした。試験官二人は内容の取りこぼしのないかチェックしている印象でした。)

4. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- ① 元号
- ② 盆踊り
- ③ 路上喫煙

《選択したトピック》

『盆踊り』(Bon dance)

《発表した内容》

「あと1分」の案内はなかった気がします。2分で「Stop」と言われるまで、試験官の表情を見ながら内容を付け足しながら話しました。

・神社や寺で、多くは8月半ばごろ、日本各地で Bon dance が行なわれている。

- ・日本ではその時期に先祖の霊が地上に帰ってくると信じられていて、その **Spirit** を身近に感じて喜ぶ夏祭りのときに人々は盆踊りを踊る。先祖や神々を喜ばせるために踊りをささげる目的である。
- ・人々は浴衣を着て、円陣になり踊ることが多い。
- ・夏祭りでは、法被を着て神輿をかつぎ町内を回ったり、日本の太鼓のパフォーマンスがあったり、飲食物を売る屋台が立ったりする。
- ・盆踊りは大規模なものもあるが、地域の社交の場でもある。人々は家族や親戚、友達と集い、一緒に踊る。

5. 質疑応答について

NS	どこで踊るの？
I	神社境内、寺の境内のこともある。
NS	何を着るの？
I	一般的に浴衣を着る。
NS	時期はいつ？
I	地域によって異なるが、7月末から8月半ば。何度も聞かれ、「summer」と言うところの質問から開放された。
NS	法被って何？
I	coatのような服、と言ったが質問は続いたので、ジェスチャーを交えて祭りの衣装のようなものだと答えた。

上記までで大体5分くらいでした。今年は「ロールプレイング問題」がプラスされ、これに5分くらいたっぷり時間をかけていた印象です。控え室で、「試験時間は11分」と最初に言われていました。

以下のような和文の紙を渡されました。問題文を読んでいる最中にもう始めてくださいといわれた気がします(30秒くらい)。考えをまとめる暇もなく、ロールプレイング式で答える感じでした。

「あなたは通訳ガイドでイスラム教徒のお客様を案内中です。お客様はとて日本のラーメンを食べるのを楽しみにされていましたが、当地ではハラル対応ラーメンは全て断られてしまい、また行程変更もできません。外国人の試験官をお客様と想定し、お客様にこの状況を説明し、対応策を考えてください。」

(I) We're very sorry but we could not arrange halal ramen in this town. I understand that you're religion, Islamic...(Moslem を度忘れ)...only allow halal foods. Please tell me what you can eat, so that I can find something for you.

(NS) Oh...No meats, I can't eat any meat. Not at all.

(I) OK. Then what about fish? Can you eat fish?

(NS) Oh...fish...no, I can eat only vegetables.

(I) All right. So there are some vegetarian restaurants. I can find that for you. Also, if you can eat beans, how about trying Tofu or Yuba specialized restaurant? They are made of soybeans.

(NS) Yuba? What's Yuba?

(I) Yuba is an extract of soybeans. It is really good and tasty. When you boil soybeans, the extract comes up. You pick it up like this(ジェスチャー)and dip into soy sauce and eat. (しょうゆはアルコール使用で一般的にハラール対応でないことを思い出し、) If soy sauce is not halal, you can dip into broth made of kelps. It's vegetable broth.

(NS) How about convenience stores? Can I buy anything there?

(I) Yes, there are some salads and other vegetable foods. You can have plain rice.(混ぜご飯はダメだなと思い、白米と言いたかったのですが)

(NS) What do you mean "Plain rice"? You mean rice is just packed in a bag?

(I) I mean cooked rice in a package. You can find it in bento area.

(NS) I understand. Thank you. Is there any halal restaurant in Japan?

(I) Oh yes. In Tokyo, there is a brochure of halal restaurants. You can find a list of restaurant in it. Halal restaurants have sign board in front so people can notice.

I've seen haral restaurant in Harajuku.

(NS) I see. (と私に言い) Okay, I'm satisfied.(と隣の TG に言う)

(TG) これで試験終了です。

(I) Thank you, have a nice day.

6. 試験を終えての感想

試験の内容が三部に分かれていたので、かなり慌ただしかったです。シチュエーション問題に関しては、架空の場所の設定のようなので、「どのくらい都会、田舎か」でハラール対応に差があるとは思いましたが、答え方がよくわからなかったので「ガイドとしてお客様の意見を聞きながら解決策を見つけていく」つもりで NS に質問しながら答えを探しました。

しかし後になってみると、

- ・ラーメンはハラール対応のお店を手配できなかったけれど、他のハラールレストランを案内する。
- ・ラーメンを食べたかったので、同じ麺類のうどんや蕎麦屋をすすめる。
- ・コンビニでは麺類の他、おにぎりをすすめる。

と答えればよかったと反省しました。お客様の立場に立って、もう少しおせっかいなくらいに案内する方がガイドのホスピタリティがあふれてよかったかもしれません。三部の課題それぞれで、不十分なところは多々あったと思います。力不足です。しかし、富士通訳ガイドアカデミーの通訳ガイド 1 年コースの二次試験対策と二次試験直前セミナーを受講していたので、何を聞かれても一通り答えようと本番で思うことができました。ありがとうございました。